



第27回 全日本学生選手権個人ロードレース大会



2011年6月18日(土)～19日(日) 長野県木曾郡木祖村・奥木曾湖周回特設コース
主催: 日本学生自転車競技連盟 / 共催:(財)日本自転車競技連盟 長野県自転車競技連盟
後援: 木祖村 木祖村観光協会 協賛: 株式会社パールイズミ ブリヂストンサイクル株式会社
財団法人 JKA 全国競輪場施設協会 社団法人全国競輪施行者協議会 やぶはら高原イベント実行委員会
財団法人日本自転車競技会 社団法人日本競輪選手会
協力: 独立行政法人水資源機構味噌川ダム管理所 木曾広域消防本部

Communiqué.01
大会総務委員長 井上武夫
大会審判長 松倉信裕

1. エントリー資格について

本大会はクラス1・2に加えて例年、定員の150名程度に達するまでクラス3のランキング上位者の申込みを受け付けているところであるが、
本年度はクラス1・2の有資格者がすでに概ね190名に達しているため、**原則としてクラス3からの申込みはできないこととする。**

なお、エントリー締め切り時点で150名に達しない場合、別途コミュニケで発表し、クラス3のランキング上位者を受け付けることとする。

2. スタート&フィニッシュ場所

- (1) スタートは大会本部を設置するダム管理所前から行う。スタート・チェックの署名は、大会本部前で行う。
- (2) 最終回はスタート・ライン先のT字路を左折し、柳沢尾根公園頂上でフィニッシュする。

3. コースに関する諸注意

- (1) 奥木曾湖の周回道路は、競技期間中は原則として自転車・自動車とも、時計回りの一方通行とする。スタート15分前までに、チーム車両は競技コース上から退去しなければならない。器材ピットへの移動、応援などのための車両を駐車することができるのは、P.3 前方および P.7 近傍の路外のみとする。これらコース上の車両は、競技終了まで移動することができない。
- (2) 競技開始15分前以降、フィニッシュ地点の柳沢尾根公園には、チーム関係車両は進入してはならない。柳沢尾根公園に徒歩で至る階段は常に使用可能である。チーム関係者移動はこの階段を利用されたい。これに違反し、コース上もしくは柳沢尾根公園に車両が残っていたチームには、当該チームの選手の失格を含めた制裁を与えることがある。

4. コースの試走について

コースの試走は、両日ともサインチェックの開始前までに認めるものとする。時計回りで試走を行うこと。交通規制外の時間は一般車両も通行しているため、安全に十分に注意の上、試走を行うこと。
※交通規制時間は、6月18日:9時00分～17時00分、6月19日:6時00分～14時00分である。

4. 車両表示について

指定駐車場を含む、競技エリアに入れる車両は、**事前に学連事務局から送付したチーム車両通行証(学校名記載必須)を掲示しているもののみとする。**

5. 駐車場について

- (1) チームの指定駐車場は、トンネル脇の湖岸駐車場とする。各校1台までを原則とするが、5名以上のエントリーがある学校は2台目の駐車を認める。会場付近は駐車できる場所が少ないので、許可車両以外は宿舎等に駐車しておくこと。エントリー10名以上で大型車を使用する必要がある学校は、事前に大会本部の許可を得ること。
- (2) 大会役員の駐車が優先であるが、ダム管理事務所脇のテニスコートも駐車可能とする。
- (3) 指定駐車場への進入路はレース・コースを逆走することになるので、十分注意すること。